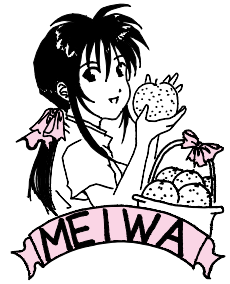


## 仕事の体験を進路に生かして

中学2年生が職場体験



# まちのわだ い



取材を体験する生徒



幼稚園児とふれあう生徒

明和中学校2年生  
140人による職場  
体験学習が6月5  
日、町内および館林  
市内42の事業所等の  
協力を得て、各職場  
で行われました。  
同学習は、学校外  
での経験を通して将  
来の生き方を考え、  
進路に生かせるよう  
にと、毎年希望した  
職種で実施。役場で  
広報の仕事を経験し  
た生徒は、オフトー  
ク通信の自主番組を  
制作するため幼稚園  
等で職場体験した10  
人の生徒を取材。取  
材した生徒は「番組  
づくりの取材に時間  
がかかり大変でした  
が、貴重な体験を学  
校生活に生かしてい  
きたいです」と話し  
ていました。

## 心を一つに全力を傾注

明和中体育祭

明和中学校の体育祭が6月16日、同校校庭で行われ444人の全校生徒が黄・赤・青・白の4団に分かれ全力で熱戦を繰り広げました。体育祭は、学年の枠を越えて団結を目指すのが目的。団体対抗では綱引きや混合リレーなど26種目を競いました。また、エールの交換応援合戦では各団とも創意と工夫を凝らした演技が披露され、観客から熱い拍手が送られていました。赤組団長の新井直也君は「1年から3年生までの生徒が心を一つにして頑張った結果が優勝につながりました」と話していました。



熱の入った「一心ソーラン」を披露する青团生徒

## 花と緑に包まれた町に

花の苗供給事業



東小学校へ出荷するために準備する福祉作業所の人たち

町の福祉作業所では6月10日、種から花の苗に育てたサルビア、マリーゴールドなど4種類5000株を東小学校に出荷しました。同作業所では、知的障害者6人が自立を目指して企業の下請け作業や花づくり、野菜づくりに取り組んでいます。今回は、町の花いっばい運動推進協議会から春季分の委託を受けた花の苗30000株を生産し、小・中学校などの公施設に供給。東小学校では、児童たちが学校周辺の道路沿いや校内のプランターに定植し、水くれないしながら育てていく予定です。